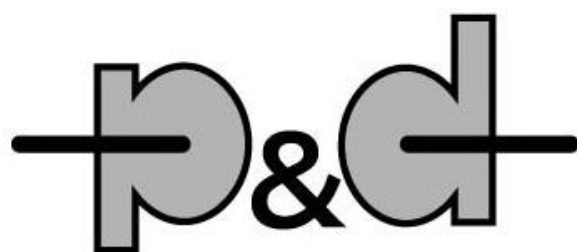


PDTAPE

(テープファイル操作ユーティリティ)



株式会社ピーアンドディー

PD TAPE ユーティリティ (V1.0)

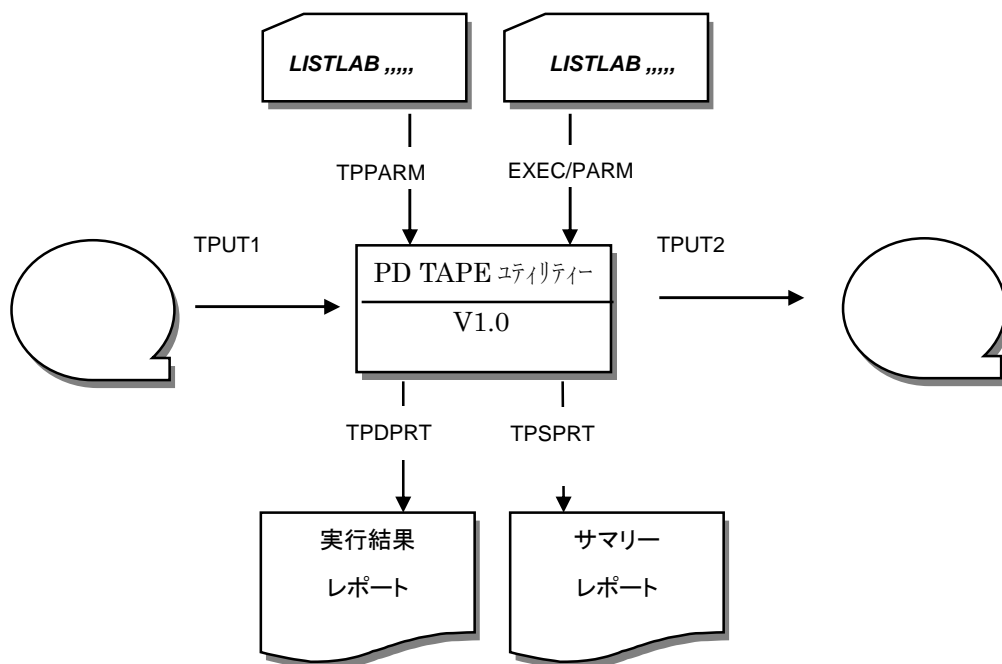
1. 概要

- ◎ IBM社製オペレーティングシステムで取り扱う事ができるテープファイル操作ユーティリティ。
- ◎ バッチジョブ環境で実行されるユーティリティです。

2. 機能

- ◎ IBMの標準テープラベル情報を編集、プリント可能です。
- ◎ テープをIBMの標準テープラベル(S/L)で初期化可能です。
- ◎ テープをノン・ラベル(N/L)で初期化可能です。
- ◎ テープファイルを文字形式および16進値形式でプリント可能です。

3. プログラム実行環境



4. ジョブ実行環境

- ・ MVS OS/390 z/OS 全バージョン対応。
- ・ プログラムは許可ライブラリー (APF) への導入です。
- ・ 実行領域 : MVS OS/390 z/OS 全バージョン。
(REGION) サイズ: 最低130KB
(プログラム域 : 40KB)
(データ領域 : 80KB)
(I/Oバッファ領域 : 10KB) が必要です。
「注」プログラムは再入可能 (REENTRANT) に設計されておりません。
※ リンク・パック域 (LPA) へは登録できません。

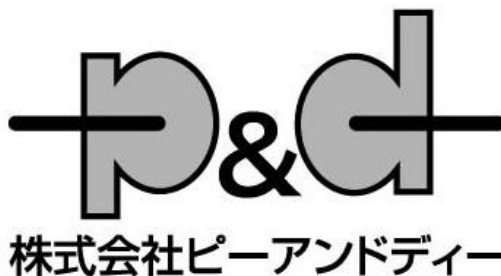
5. 実行 JCL 例

```
//KANAGO JOB MSGLEVEL=1 (1)
//TAPE EXEC PGM=PDTAPE,TIME=1, (2)
//      PARM='機能コマンド・パラメータ' (3)
//STEPLIB DD DISP=SHR,DSN=KANA.TAPEINF.V10.LOAD (4)
//TPDPRT DD SYSOUT=* (5)
//TPSPRT DD SYSOUT=* (6)
//TPUT1 DD UNIT=560,VOL=SER=111111 (7)
//TPUT2 DD UNIT=561,VOL=SER=222222 (8)
//TPPARM DD * (9)
機能コマンド・パラメータ (10)
/*
```

※ プログラムは上記 JCL でバッチ形式の実行です。下線部分は実行環境により変更。
詳細はマニュアルをご請求下さい。

6.機能強化予定・その他

- ※ 各種機能追加を予定しています。
- ※ 機能追加対応はご要望をお受け致します。
- ※ 買取・レンタルでご利用いただけます。



〒107-0062 東京都港区南青山1-15-37

TEL 03(3505)4984

FAX 03(3505)5386

e-mail pandd@pandd.co.jp